



令和6年度 学校だより

つなぐ

翠輝学園 つくば市立
みどりの南小学校
第52号
発行日 R7. 3. 17

卒業に向けて【6年生特集】

ありがとう!

6年生は卒業に向け、1月から少しずつ準備をしてきました。その活動が「卒業プロジェクト」。14名の実行委員を中心に全員で取り組んできました。その活動を一部紹介します。

「感謝の会」（授業参観）

2月19日(水)2校時の第3回授業参観では、体育館にて「感謝の会」を開きました。最初は「①6年生オールスターズ入場」として、子供たちが特技や好きなことを披露しながらの入場。野球や空手、テコンドー、バドミントン、バスケ、長距離走、短距離走、ダンス、側転や跳び箱、口笛、折り紙やイラスト、絵、オリジナルキャラ、キティを5秒、けん玉、イカゲーム、プログラミング、ピアノ、ギター、ブレイブボード、手芸、動画編集、組体操と内容は様々。最後にずっと走り続けた長距離走の〇〇〇〇さんのゴールで終了しました。次は「②クイズ『12年間の記憶 本当に合っているの?』」を親子で楽しんだ後は「③親子綱引き対決」。1回戦1組、2回戦2組ともに保護者が勝ちましたが、改めて保護者の偉大さに気付いたのでは? 最後は「④歌『Wish~夢を信じて』」。保護者への感謝の気持ちとこれからの希望を込めて、音楽祭の曲を再び歌いました。そして、お礼の言葉を〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんが代表として伝えました。



お家の方々へ

私たちはこれまで、たくさんの人に支えられながら成長してきました。その中でも、一番支えてくれたのは、お父さんやお母さんだと思います。

お父さんやお母さんは、私たちがわがままを言ったり、ぐずったりしても、ずっと私たちを支え続けてくれました。そんなお父さんやお母さんに感謝を伝えたいです。

私たちは思春期に入り、イライラしたり、怒ったりして、お父さんやお母さんに八つ当たりをするかもしれません。そんな私たちも少しずつ成長して、素直になれる日が来ると思います。その時まで待っていてください。

これからも家族の支えが私たちには必要です。優しく見守っていてください。

「異学年との交流会」（感謝を伝える会）

昼休みや中休みを使い、各学年からの希望も生かしながら、各学年の児童と6年生児童の交流会が行われました。6年生の進行で、鬼ごっこ(増やし鬼)やけいどろ、ドッジボールなどを行い、楽しみました。日頃、6年生と関わる機会が少ない学年の子たちは、お兄さん、お姉さんに一緒に遊んでもらい大満足。最後には「また遊んでね」と手を振っていました。



「自分たちで創る『継志式』」（計画・内容検討・会場準備）

はじめての継志式に向けて、前半の式の後、後半の第2部の練習は児童中心で進めています。3月13日(木)の予行の後も、実行委員の進行で振り返りを行いました。多くの児童から改善に向けて「〇〇が少しずつれていた」「〇〇はこうするともっと良くなる」等、積極的に意見が出されました。予行の前日の練習では、初めて校長から卒業証書を受け取る時は戸惑っていた子も、翌日の予行では改善されており、素晴らしいものがありました。当日の6年生の姿を楽しみにしています。

